



# 第61期年次報告書

2015年9月1日～2016年12月31日



## ご挨拶

株主の皆様には、平素より格別のご支援ご愛顧を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

この度新たに代表取締役社長に就任いたしました佐藤 明でございます。

引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、当社の第61期（2015年9月1日から2016年12月31日まで）の決算を終了いたしましたので、ここに概況と主要項目につきましてご報告申し上げます。

代表取締役社長 佐藤 明



## 次期(2017年12月期)の取り組みと見通し

今後の見通しにつきましては、政治的問題や金融市場の動向の影響などにより不透明な状況が続くものと思われま

す。このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、これまで以上に迅速かつ慎重に市場動向を見極め、地域・商品・顧客の事業領域において更なる事業拡大に取り組み、利益を生む戦略をグローバルに展開してまいります。

これらの状況を踏まえ、次期（2017年12月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高41,000百万円、営業利益3,150百万円、経常利益3,150百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,750百万円を見込んでおります。

※上記予想の前提として、為替レートは1US\$ = 110円を想定いたしております。

## 経営成績サマリー

売上高 (単位:百万円)



56,584

各分野とも伸び悩み、特に中国においては厳しい状況でした。

営業利益 (単位:百万円)



4,167

厳しい経営環境の中、生産性向上と費用抑制に努めました。

経常利益 (単位:百万円)



4,232

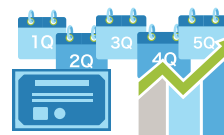
不安定な為替相場でありましたが、想定為替差損が縮小しました。

親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)



3,391

1株当たり当期純利益 (単位:円)



252.75

※第61期、決算期を8月31日→12月31日に変更し、第61期は2015年9月1日～2016年12月31日迄の16ヶ月決算です。そのため、対前期比の数値は掲載しておりません。

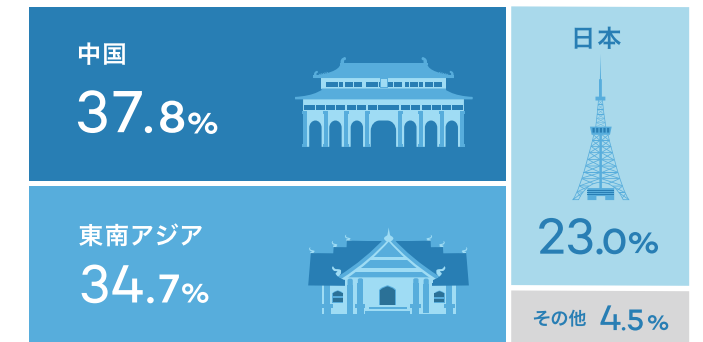
## 当期(2016年12月期)の業績について

当連結会計年度における世界経済は、米国においては、雇用情勢は改善に向かい、内需の堅調さにより回復傾向を維持しており、中国においては、政府による財政・金融政策などが支えとなり、減速のペースは緩やかに推移しております。他のアジア地域においては、輸出が低水準で推移し、景気回復のテンポは依然として緩やかであります。また、我が国経済においては、企業の設備投資は概ね横這いで推移し、雇用・所得環境の改善を背景に、個人消費は、緩やかな回復基調で推移しております。

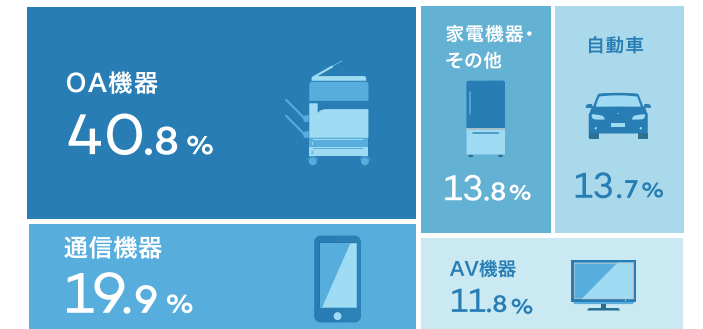
このような経営環境の中、当社グループは丸となり、迅速かつ慎重に市場動向を見極め、地域・商品・顧客の領域において更なる事業拡大に取り組み、新工場の設立や設備の導入など利益を生む戦略を推し進めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は56,584百万円、営業利益は4,167百万円、経常利益は4,232百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は3,391百万円となりました。

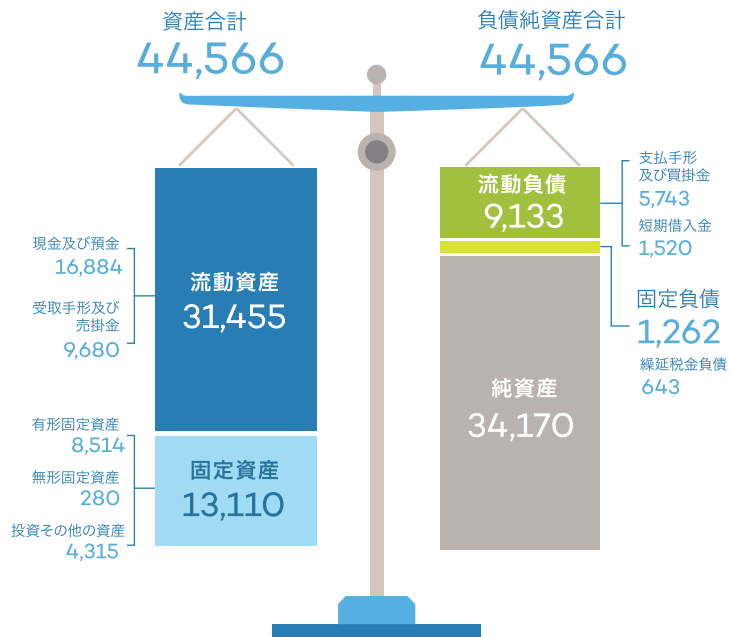
## 地域別売上高構成比



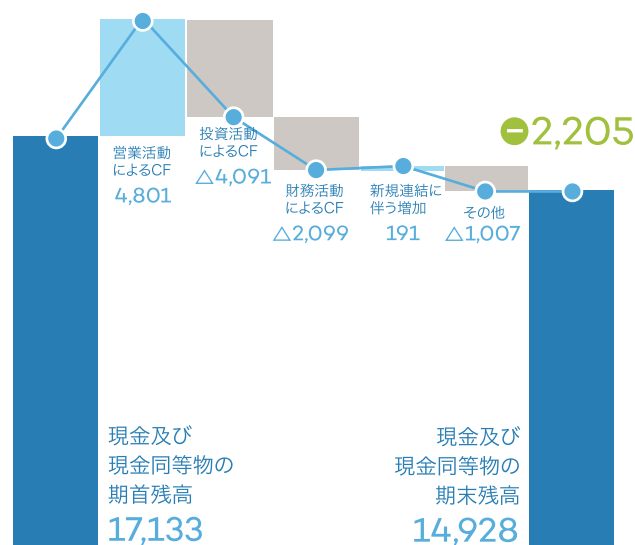
## 業種別売上高構成比



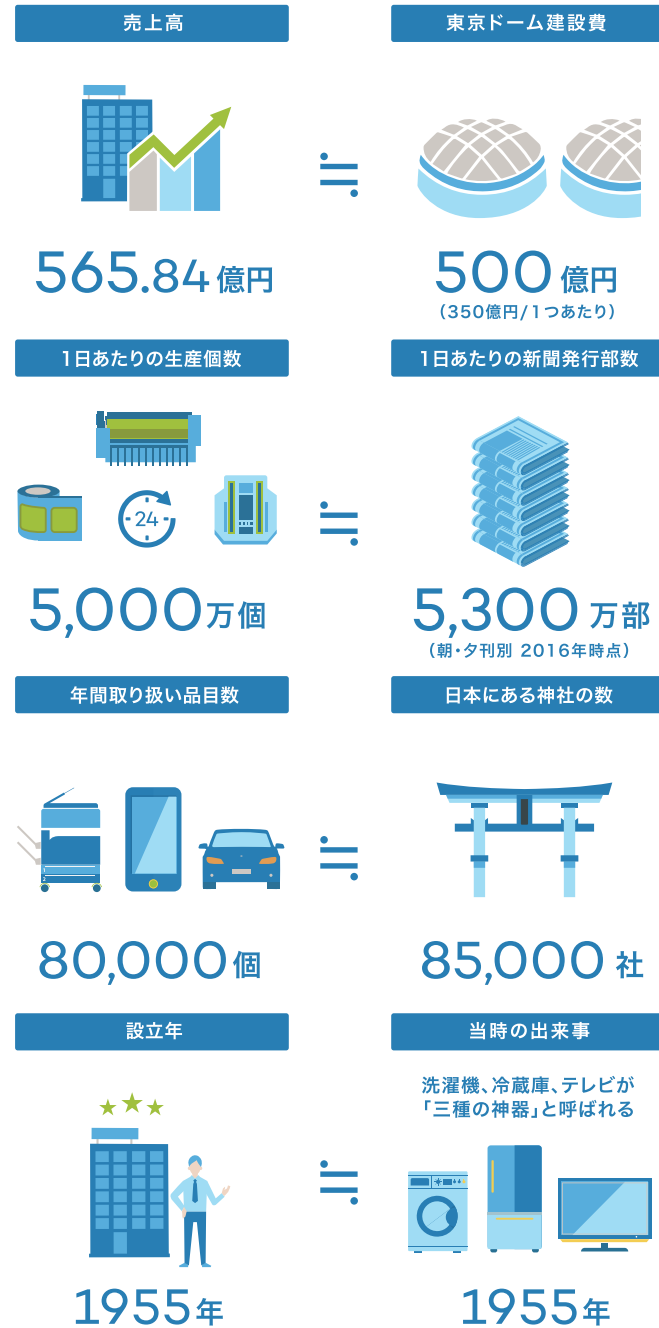
## 資産の状況 (単位:百万円)



## キャッシュ・フローの状況 (単位:百万円)



## 数字で見る千代田インテグレ



## 第61回定時株主総会決議ご通知

平成29年3月29日開催の当社第61回定時株主総会において、以下の通り報告並びに決議されました。

### ・報告事項

- 第61期(平成27年9月1日から平成28年12月31日まで)事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
- 第61期(平成27年9月1日から平成28年12月31日まで)計算書類報告の件  
本件は、各内容を報告いたしました。

### ・決議事項

- 第1号議案: 剰余金処分の件**  
本件は、原案どおり承認可決され、期末配当金につきましては1株につき90円と決定いたしました。
- 第2号議案: 定款一部変更の件**  
本件は、原案どおり承認可決されました。
- 第3号議案: 取締役10名選任の件**  
本件は、原案どおり小池光明、佐藤 明、村澤琢己、金邊浩康、加藤裕之、柳沢勝美、眞下 修、関口 充、辻 智晴、村田 功の10氏が選任され、それぞれ就任いたしました。
- 第4号議案: 補欠監査役1名選任の件**  
本件は、原案どおり塚塚貴規氏が選任されました。

### 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
剰余金の配当の基準日	12月31日
定時株主総会	3月
単元株式数	100株
上場金融商品取引所(証券コード)	東京証券取引所(6915)
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 公告掲載URL <a href="http://www.chiyoda-i.co.jp/">http://www.chiyoda-i.co.jp/</a>

### 株式事務に関するご案内

お手続き内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>○住所・氏名等のご変更</li> <li>○単元未満株式の買取請求</li> <li>○配当金の受領方法のご指定</li> </ul>	口座を開設されている証券会社へお問い合わせください。
<ul style="list-style-type: none"> <li>○未受領の配当金のご照会</li> <li>○郵送物等の発送と返戻</li> <li>○その他一般的な株式事務</li> <li>○特別口座</li> </ul>	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部までお問い合わせください。 0120-232-711 (通話料無料)

## 株式情報 (2016年12月31日現在)

### 株式の状況

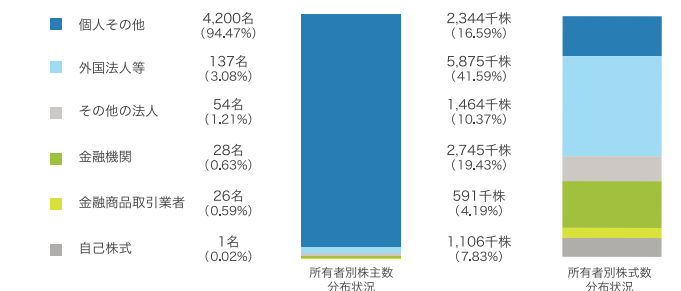
発行可能株式総数/発行済株式の総数	32,600,000株 /14,128,929株
株主数	4,446名

### 大株主(上位10名)

株主名	持株数(持株比率)
いちごトラスト・ピーティーイー・リミテッド	2,937,700 (20.79%)
株式会社三菱東京UFJ銀行	429,000 (3.03%)
日本生命保険相互会社	402,160 (2.84%)
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	396,900 (2.80%)
日本毛織株式会社	385,200 (2.72%)
東京中小企業投資育成株式会社	378,020 (2.67%)
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505224	304,200 (2.15%)
第一生命保険株式会社	304,000 (2.15%)
フォスター電機株式会社	249,800 (1.76%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	246,400 (1.74%)

※当社は自己株式1,106,621株を保有しております。

### 所有者別株式分布



### 会社の概要

社名	千代田インテグレ株式会社
設立	昭和30年9月
本社所在地	〒104-0044 東京都中央区明石町4-5
資本金	23億3,156万円
従業員数	188名(グループ総計 3,723名)
URL	<a href="http://www.chiyoda-i.co.jp/">http://www.chiyoda-i.co.jp/</a>

### 役員の状況 (2017年3月29日現在)

代表取締役会長	小池 光明	取締役	村田 功
代表取締役社長	佐藤 明	取締役	柳沢 勝美
常務取締役	村澤 琢己	取締役	眞下 修
常務取締役	金邊 浩康	常勤監査役	小野塚 茂
取締役	加藤 裕之	監査役	遠藤 克博
取締役	関口 充	監査役	菟田 当昭
取締役	辻 智晴		